

# (2) 人文・社会科学分野の研究成果

## 人文・社会領域

### 古典を読みなおす (文学研究科)

- ・岩波文庫 ブルースト『失われた時を求めて』 (吉川一義名誉教授個人全訳、未完)

すでに数多くの翻訳がある現代文学の古典を、豊富な注釈とともに、もう一度読むことができる。

- ・岩波文庫『万葉集』(大谷雅夫名誉教授ら編)

万葉集を日本の視野からだけではなく、中国文学との密接なつながりのもとに読む。岩波文庫という形で出版することにより、広く一般社会へ還元



### 後悔感情から高校生の自律的な動機づけの獲得につながることを見出す (教育学研究科)

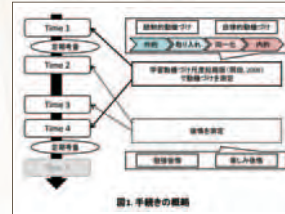


図1. 手続きの経路

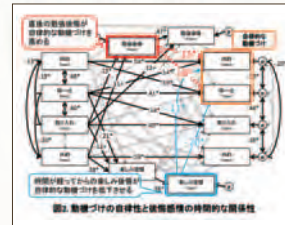


図2. 動機づけの自律性と後悔感情の時間的な関係性

### EU契約法研究の一大拠点として120年ぶりの民法の大改正を下支え (法学研究科)



### 電源のベストミックスに関する消費者受容度 日米比較調査を実施 (経済学研究科)

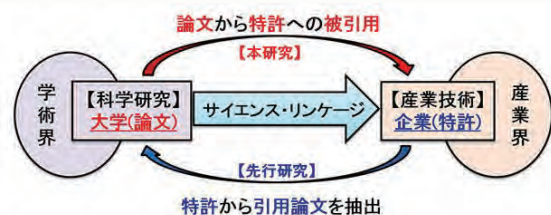


	経済産業省案 (2030年目標)	代替案 1 (原子力重視)	代替案 1 (再エネ重視)
月額電気料金	¥8,500	¥7,378	¥10,766
温室効果ガス排出削減率 (Nox, SO2, CO2)	-22%	-34%	-22%
化石燃料	56%	36%	56%
原子力	22%	42%	0%
再生可能エネルギー	12%	12%	34%
水力	10%	10%	10%

日本の消費者は、経済産業省の2030年度電源構成案に対して、月額電気料金 8,500 円をベースとして、  
 1. 原子力重視案で、月額電気料金 1,122 円の上落  
 2. 再エネ重視案で、月額電気料金 2,266 円の増加  
 で心理的に釣り合いがとれると考える。

### 生命科学分野のスター研究者におけるサイエンス・リンケージを計量経済学的に分析 (経済学研究科、文部科学省科学技術・学術政策研究所)

学術の研究成果と産業の研究開発のつながりを計量経済学的に解明

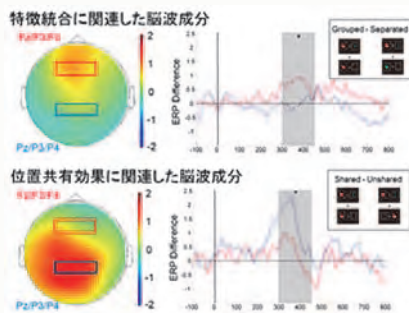


学術界から産業界へのサイエンス・リンケージ - 生命科学分野のスター研究者における論文・特許の被引用分析 -

研究成果例

一般社会に還元（応用）された例も含め多数の成果を産出

視覚認知において色と形の情報が統合される仕組みを解明  
（人間・環境学研究所）



運転や操作の安全性向上等やウェブページ等を用いた複雑な視覚情報の効率的な伝達に貢献

知的財産の恒常的な発信（人文科学研究所）



『漢簡語彙 中国古代木簡辞典』※

5万点の木簡の意味を解明。見出し字の画像も掲示、東アジアの古代史、古典学、書道史の研究に不可欠の文献と高い評価を得た。



『現代の起点 第一次世界大戦全四巻』※

共同研究の結果として、第一次世界大戦を、「世界性」「総体性」「感性」「持続性」という四つの視点から問い直す論考集を出版

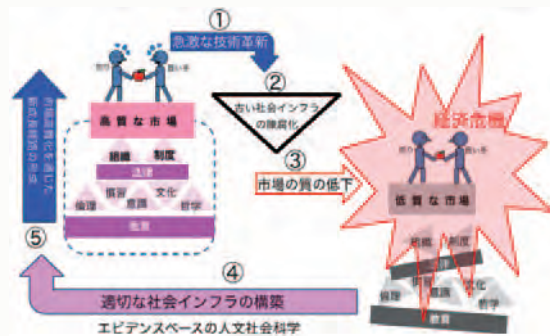
※岩波書店より刊行

我が国の国際プレゼンス向上に寄与  
（経済研究所）



我が国初の経済理論系国際学術雑誌「International Journal of Economic Theory (IJET)」等を編集

経済危機の真因を解明（経済研究所）



経済危機の真因は、市場の質の低下によることを解明

ラテンアメリカ研究ハブ形成と同時代的課題の研究  
（東南アジア地域研究研究所）

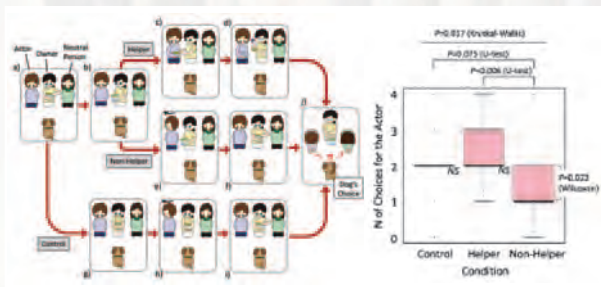
- ・ 複数の書評が掲載され、分析の視角と結果が高く評価
- ・ 政府開発援助（ODA）評価に応用



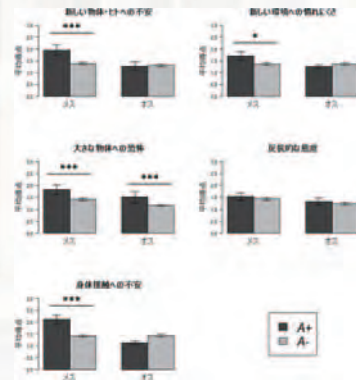
# 人文・社会科学分野の研究成果

## 文理融合領域①

イヌは飼い主に協力しない人物を嫌うことを解明  
(文学研究科)



サラブレッド馬の扱いやすさとセロトニン受容体遺伝子の関連を分析 (文学研究科、野生動物研究センター)



サラブレッド馬の扱いやすさとセロトニン受容体遺伝子の関連解明へ貢献

Web アプリケーション  
「みんなで翻刻【地震史料】」の公開  
(理学研究科、防災研究所、文学研究科)

歴史災害研究や史料のテキスト化・保存などに寄与



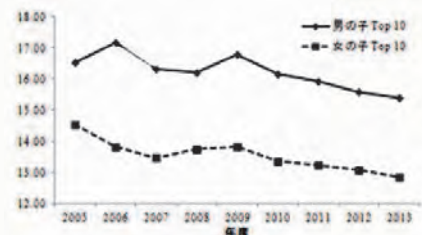
地震並出火細見記 東京大学地震研究所図書室所蔵

養育経験が脳の働きに与える影響を明らかに  
(教育学研究科)



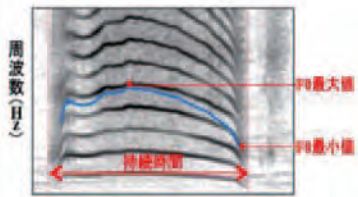
新生児の名前の経時的な変化の分析より、  
日本文化の個人主義化を示唆  
(教育学研究科、こころの未来研究センター)

日本文化が、個性をより重視する個人主義文化に変容しつつあることを実証



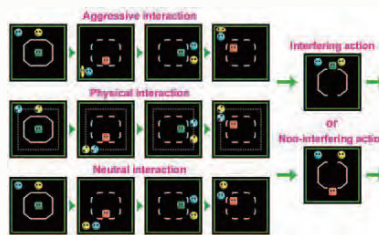
人気のある名前の読みトップ 10 を与えられた新生児の割合の経時変化 (%)

早産児の泣きから新たな事実を発見  
(教育学研究科)



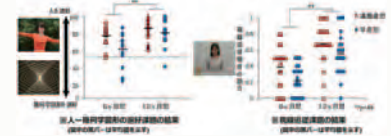
早産児の発達評価、診断、支援法の進展に大きく寄与

心に刻み込まれた正義  
— 乳児は弱者を助ける正義の味方を肯定する —  
(教育学研究科)



子どもたちの社会性発達の支援に寄与

早産児が満期産児とは異なる神経成熟過程をたどる可能性を示唆  
(教育学研究科、医学部附属病院)



早産児に対する新たな発達評価法の開発に期待

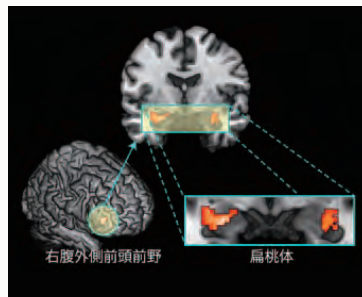
顔を「見る」から顔を「読む」へ  
— ヒト特有の心が獲得されるプロセスを解明 —  
(教育学研究科、野生動物研究センター)



アイトラッカーを用いたチンパンジー成体（上）とヒト12か月児（下）の実験風景

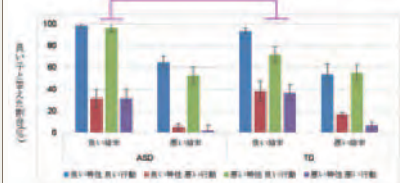
ヒト特有の心が獲得されるプロセスの解明

自尊心がもたらす死の不安の緩衝効果の神経機構を解明  
(教育学研究科、こころの未来研究センター)



自尊心の高い人は、「死」についての概念を処理する際に、情動の認知的制御に関わる右腹外側前頭前野と扁桃体が効果的に相互作用している。

自閉スペクトラム症を持つ小・中学生は、人物特性よりも、明示された行動に基づいて善悪を判断  
(白眉センター、教育学研究科)



ASD を持つ人に対する詐欺被害の防止や、いじめ抑止に寄与

# 人文・社会科学分野の研究成果

## 文理融合領域②

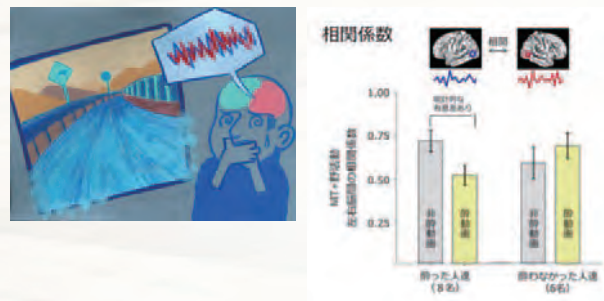
講演・講義の音声から字幕を付けるシステムを開発

—放送大学の講義で90%以上の認識率—  
(情報学研究科、経済学研究科)

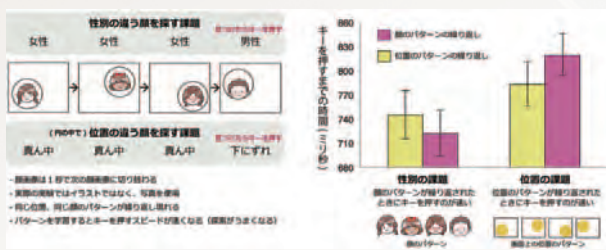


音声認識技術により、教育コンテンツへの字幕付との普及に寄与

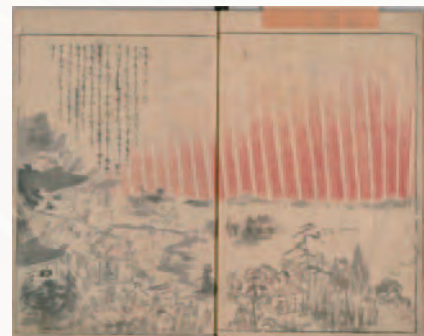
映像に酔うと右脳と左脳の活動が乖離する現象を発見  
(人間・環境学研究科)



ヒトは無意識に何を選び学ぶのか  
—課題に左右される膨大な視覚情報から取捨選択して学習することを解明—  
(情報学研究科、人間・環境学研究科)



歴史文献を利用して過去の太陽活動の変遷を明らかに  
(総合生存学館、生存圏研究所)  
歴史書や過去の記録を用いて太陽活動の新たな側面の可能性を提示

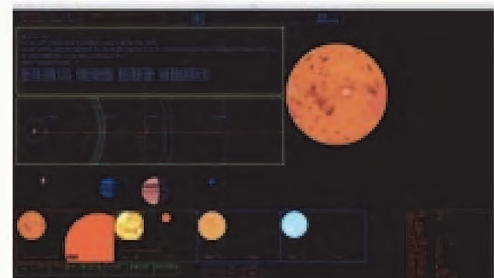


Digital Archive in National Congress Library

系外惑星の想像図を描画し、系外惑星データベース ExoKyoto\* 上に公開  
(総合生存学館、生存圏研究所)

SGH 守山高校ハビタブル研究会と協働

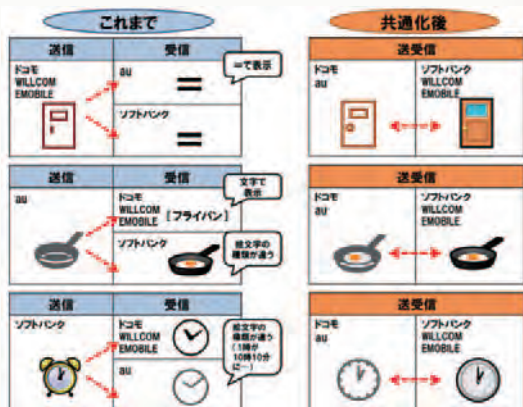
\*ExoKyoto 初めての日本語での系外惑星データベース  
詳細: <http://exoplanetkyoto.org/> 参照



研究成果例

一般社会に還元（応用）された例も含め多数の成果を産出

携帯電話・PHS 事業者 6 社による絵文字共通化  
(人文科学研究所)



明るく楽しい少子高齢化社会への道筋を示唆  
(経済研究所)



科学技術の振興と活用の観点からシンポジウム開催

熱帯泥炭地の修復にむけた環境影響評価  
(東南アジア地域研究研究所)



「災害対応の地域研究」創出とスマホ・アプリによる成果還元  
(東南アジア地域研究研究所)



アクティブラーニングと高校生からの学びと成長の 10 年間に  
渡る追跡調査を実施  
(高等教育研究開発推進センター)

文部科学省の施策へ大きく寄与



# 人文・社会科学分野の研究成果の特徴

人文・社会科学系の研究アウトプットは定量的に把握しにくいと言われており、  
研究の実態に応じた適切な指標による把握が必要となる。

## 本学研究者からの意見

- ・引用状況は**一定期間（20年単位）の蓄積**により可視化が必要。
- ・英語のみでなく、研究対象に応じた**多言語によるアウトプット**が重要。
- ・学際融合分野は少数の定量指標による評価が難しく、**質的評価も含む多面的な評価指標**が求められる。
- ・自然科学が短い論文でしかも連名が多いのに対し、人文・社会はその逆。**連名の論文は、1本ではなく、著者数で割った本数で数えるのが妥当。**
- ・人文・社会の特質を踏まえた評価方法の1つとして、**論文数に加え、総ページ数**を採用する、などがある。